

みなみん

学校標語 「笑顔かがやき 優しさいっぱい」

練馬区立南田中小学校
校長 原田 知樹
NO. 23

☆野菜の観察☆

今年度から、野菜の観察学習に取り組んでいます。10月21日（水）には、大根の本葉の観察を行いました。

種の観察を何度も行っているので、本葉の観察も慣れた様子で活動できました。大きさや色だけでなく、自分からすすんで触ってみて、「ざらざらしている！」など、手触りについてもまとめることができました。

畑に行く途中も、野菜がどのように成長しているのかを想像しながら、「ドキドキする！」と楽しみにしている子供たちの姿が見られました。



10/7



10/21

☆降った雨はどこへ？☆

10月は、雨がよく降っていることもあり、総合的な学習の時間に、土に降った雨はどこへいくのかについて、2年生以上の子供たちで考えました。実験前の予想では、「雲が連れて行ってしまう。」や「海に流れていく。」「土の下に落ちていく。」といった意見が出ました。そこで、「実験をして確かめてみよう。」と、透明のカップに畑の土を入れ、そこへ水を流してみました。水が土の間を流れてカップの下から落ちてくる様子を見て、子供たちも「水は土にしみ込んでいくんだ！」「土の間を流れていくんだ！」という結果を見て、新しい気付きにびっくりしていました。

2回目には、低学年と3年生以上に分かれて活動をしました。低学年は砂と触れ合う体験、3年生以上は、土による水のしみ込み方や通り方の違いについての実験を行いました。低学年は、砂場に山を作ったり、トンネルを作ったりしました。あまり経験したことのない砂場での学習ができたことに、子供から「楽しかった！」の声をたくさん聞くことができました。3年生以上は、先日の実験の経験から、班で手際良く活動することができました。結果から、「土の種類によって水の通り方に違いがある！」ということに気付き、学びを深めることができました。子供たちにとって、良い学びの場、経験の場となりました。

ぜひご家庭でも、雨が降ったあとの様子を、お子様と一緒に観察してみてください。